



いそっこ

Try! Try! やってみよう 努力しよう!!

～自分で自分からねばり強く挑戦する子ども～

北斗市立上磯小学校だより

第 10 号

令和 7 年 12 月 24 日発行

「2学期を終えて」

校長 齋藤 政 洋

今年も残すところ1週間あまりとなりました。年の瀬を迎え、保護者、地域の皆様には何かと慌ただしくお過ごしのことと存じます。今年も本校の教育活動に心温まる、ご支援とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、本日で2学期が終了いたします。2学期は、挨拶の意味や良さを伝え、習慣化を進めることと、自分や友達など、自他の心と体を傷つけることのないよう命や心を大切にすることの二点を最重点とし「心づくりに TRY!」を進めて参りました。

私も授業や休み時間に子どもたちとの関わりを多くもち、その様子や心の変化を肌で感じるように心がけました。挨拶も元気にできる子や自分から進んでできる子が増えております。また、他を思いやる心も育ち、友達の良さを見つけ、互いに認め合う姿も見られるようになってきました。その様子が、学習発表会や様々な行事などでも表れていたと思います。さらに、多くの子が学習面、生活面の両方で落ち着きや成長が見られております。反面、感情的な言動によるけんかや友達の心を傷つけてしまった場面もしばしば見受けられました。その都度教師が関わり、話や思いを聞き、よい関係や生活が築けるよう指導、助言してきました。保護者の皆様にご心配をかける場面もあったことと思いますが、3学期も引き続き子どもたちの心に寄り添う指導に努力いたします。ご理解ご協力をお願いいたします。

明日から25日間の休みに入ります。保護者の皆様には、子どもたちが充実した日々を過ごせるようサポートをお願いいたします。学校から、生活のきまりを配付し、宿題を出しておりますので、学習がしやすい環境を整えていただければと思います。また、長期の休みで家庭にいる時間が長くなる分、お子様とたくさんの関わりをもっていただきたいと思います。子供たちはたくさん話したいし、聞いてもらいたいし、褒めてもらいたいと思っています。そんな子供の思いを受け止め、心を満たして、3学期に臨めるようお願いいたします。

今学期も保護者、地域の皆様のお力添えをいただきながら教育活動を進めることができました。そして、大きな事故や事件等なく終えることができます。心より感謝を申し上げますとともに、新年が皆様にとって良い年となるよう祈念しております。

～教職員も日々学んでおります（教職員研修）～

昨今、全国的に教職員の不祥事（体罰、盗撮等）がニュース等で取り上げられております。本校でも、教職員としての意識向上と危機管理能力の向上を目的として、継続的に教職員研修を実施しております。先日も教職員それぞれが日々の授業や児童との指導場면을具体的に振り返りながら、各ハラスメントやアンガーマネジメント（怒り感情の調律）などについての理解を深めました。これからも本校教職員一同が、適正に児童を指導できるよう研鑽を積み重ねていきます。



